

類別：機械器具（32）医療用吸引器
吸引器用キャニスタ 一般医療機器 34858000

再使用禁止

アトムディスプレイナー

**

【禁忌・禁止】

【再使用禁止】

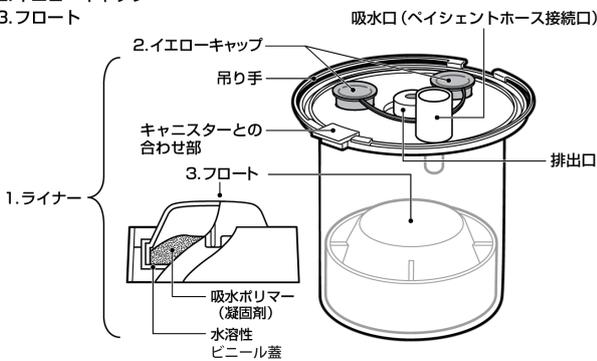
- * 本品を使用する前には必ず「ヨックス S401D」の取扱説明書および添付文書をよく読み、理解された上で、正しく使用すること。（記載事項に従わないと重大な事故に結びつくことがあります。）
- * 本品は、「ヨックス S401D」に使用する専用のライナーです。他に使用しないこと。（正常な機能や安全を保てなくなる。）
- * 本品は、「ヨックス S401D」のキャニスターボトルにセットし外科手術や治療などで生じる血液、たん、生理食塩水などの汚物を吸引し、固形化させる汚物収集バッグです。（再使用は行わないでください。感染の原因になります。）
- * 本品は、樹脂製品です。穴を開けたり、高温にさらしたりしないでください。（汚物の飛散、フロート作動不良によるアウトレットバルブへの吸引などにより感染原因になります。）
- * 本品内の汚物が 500mL の「Full」になる前に吸引を中止すること。（満杯まで吸引すると、医療ガス配管設備及びアウトレットバルブが汚物により汚染されることがあります。）
- * 本品は、ディスプレイナー製品です。（再利用は絶対しないこと。）
- * コントローラーの調整ハンドルを反対方向に回転させ真空計の目盛り「15」程度に設定し、ペイシェントホース先端で吸引を必ず確認してから使用すること。（正常な機能や安全を保てなくなる）
- * 当社の純正部品以外は使用しないこと。（正常な機能や安全を保てなくなる）

【形状・構造及び原理等】

本品は、バッグおよびフロート（凝固剤）から構成されており「ヨックス S401D」（届出番号 10B2X00014C00009）に使用するライナーである。

1. 形状

1. ライナー
2. イエローキャップ
3. フロート



寸法：φ 95 × 135mm
容積：500mL (ライナー実内容積 500 ± 100mL)
重量：96 ± 10g

2. 性能

入口吸引圧力 0 ~ -80kPa

3. 原理

真空吸引器（ヨックス S401D）からの吸引圧により、体液等の汚物を吸い込みライナーに貯留させる。貯留された体液が満杯になると吸引が停止する。また、汚物が凝固剤入りフロートに触れると、フロート内部から凝固剤が流出し汚物が凝固される。

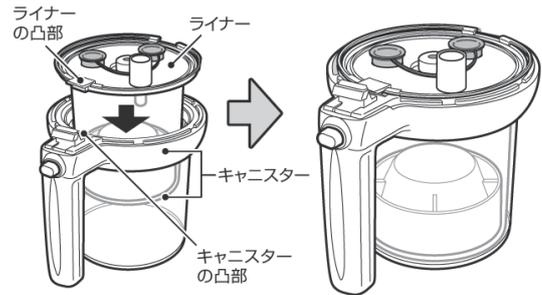
【使用目的又は効果】

体液の回収のために吸引器とともに使用するキャニスターである。本品は単回使用である。通常プラスチック製で、折りたたんだ状態で提供され、使用前に組み立てるよう個別にパックされているものや、完成品として提供されるものである。適用される環境法規に従ってさまざまな方法で廃棄する。汚染防止のための逆止弁がついたものもある。

【使用方法等】

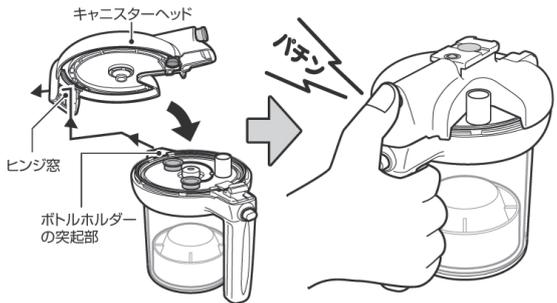
1. 使用準備

- 1) ライナーをキャニスターにセット
①ライナーを用意する。
②本体のキャニスターヘッドを外しキャニスターにライナーを差し込む。
③ライナーの凸部とキャニスターホルダーの凹部を合せ差し込む。



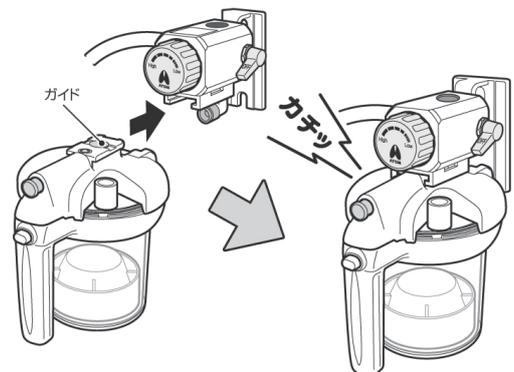
2) キャニスターヘッドとキャニスターのセット

- ①キャニスターホルダーの突起部をキャニスターヘッドのヒンジ窓に差し込む。
- ②キャニスターヘッドを「パチン」と音がするまで押し下げる。（セット品をキャニスターセットと言う）

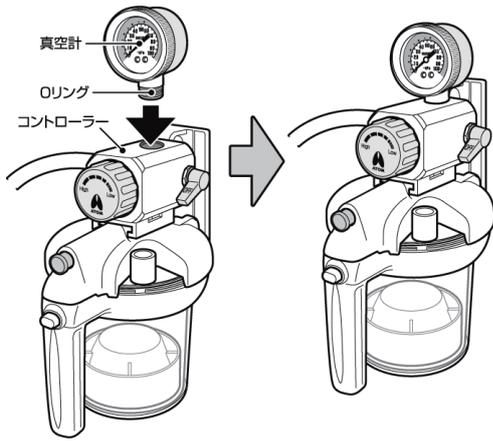


3) コントローラーにキャニスターセットを接続する。

- ①キャニスターヘッドのガイドとコントローラーのガイドを合せ、「カチッ」と音がするまでスライドさせる。



②コントローラー上部の穴に真空計を差し込み取り付け。

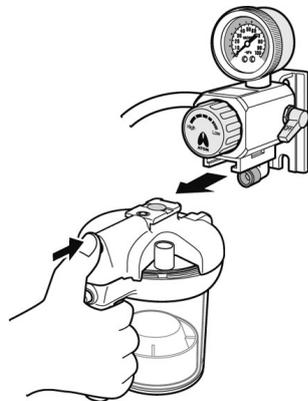


3) ライナーの吊り手を持って、キャニスターから取り出し所定の処理場所に運ぶ。



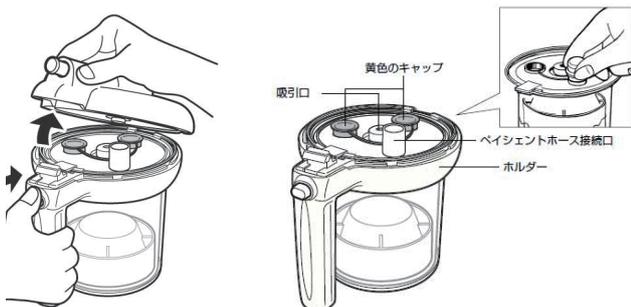
2. 操作方法

- 1) コントローラーにキャニスターセットを接続した状態でコントローラー背面のハンガーをアウトレットパネルに取り付ける。
- 2) 一次側ホースのアダプターを吸引アウトレットに差し込む。
- 3) ペイシエントホースをライナーに接続する。
- 4) 吸引の開始
 - ①コントローラーの開閉ハンドルをON側（上側）の止まるところまで強く回し、全開にする。
 - ②コントローラーの調整ハンドルを反時計方向に回転させ、吸引を開始する。
 - ③ペイシエントホースを閉塞させ、真空計の目盛を「15」程度に設定し、ペイシエントホースの先端に親指の腹をあて吸引ができるか確認する。
 - ④ペイシエントホースを閉塞させ、調整ハンドルにより必要とする吸引圧に設定し、ペイシエントホースの先端から吸引する。
- 5) 吸引の中断及び停止
 - ①吸引を一時的に中断したいとき、または短時間使用しないときにはコントローラーの開閉ハンドルを下げて「OFF側」に戻すか、調整ハンドルを「LOW」側いっぱいに戻す。
 - ②使用後は速やかにライナーからペイシエントホースを外す。グリップを握って「カラーボタン」を押し、コントローラーからキャニスターを外す。



3. 使用後の手入れ

- 1) ホワイトボタンを押して、キャニスターヘッドを外す。
- 2) ライナーの「吸引口」と「ペイシエントホース接続口」を付属の黄色のキャップでしっかりと密閉する。



4) 汚物が付着したままで放置しないこと。汚物が固化し洗浄しにくくなると共に故障の原因になる場合がある。直ちに汚物を除去し、必要に応じてキャニスター、キャニスターヘッド、ならびに周辺部品を洗浄および消毒する。

【使用上の注意】

- 1) ライナーとキャニスターボトルおよびキャニスターヘッドは確実にセットすること。
- 2) チューブ類を抜き差しするときに無理な力を掛けないこと。
 - ①ライナーのセットは机上で行う。
 - ②ライナーは確実にセットすること。

【保管方法及び有効期間等】

貯蔵・保管方法

- 1) ライナーはポリ袋などに収納し、所定の保管場所にて保管すること。
- 2) 保管場所の条件: 高温、ほこり、水、湿気等が無い場所であること。温度、ほこり、湿度、風通し、塩分、いおう分等を含んだ空気等により、悪影響の生じるおそれのない場所であること。化学薬品の保管場所やガスの発生する場所でないこと。

【取扱い上の注意】

ライナーを転倒および落下等の衝撃を加えないでください。

【保守・点検に係る事項】

ライナーは使用前に必ず下記のことを目視で確認してください。

- 1) ライナーに亀裂、損傷および変色、劣化、落下等による変形等がないか。
- 2) ライナー内にセット部品が外れておちていないか。
- 3) ライナー内にフロート等の部品がセットされていること。

【主要文献及び文献請求先】

株式会社 群馬コイケ
〒372-0855 群馬県伊勢崎市長沼町222-1
TEL 0270-32-4318

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

株式会社 群馬コイケ
TEL 0270-32-4318